

コマニーが電子黒板付きパーティションを販売開始 オフィスの壁を電子黒板やホワイトボードとして利用し、省スペース化を実現

コマニー株式会社(本社:石川県小松市、代表取締役社長:塚本 幹雄/以下、コマニー)は、株式会社日立ソリューションズ(本社:東京都品川区、取締役社長:林 雅博/以下、日立ソリューションズ)の電子黒板「StarBoard Link EZ(スターボード リンク イージー)」と日立コンシューマエレクトロニクス株式会社(本社:東京都千代田区、取締役社長:渡邊 修徳/以下、日立コンシューマエレクトロニクス)の超短投写プロジェクターを組み込んだ電子黒板パーティション「Wタッチパネル」を、12月3日から首都圏より随時発売します。「Wタッチパネル」は、壁面を電子黒板やホワイトボードとして利用が可能のため、オフィス空間を有効活用できます。

会議やディスカッションの場では、ホワイトボードや電子黒板、プロジェクターなど、さまざまな機器を使って参加者の情報共有やアイデアの創出を行います。機器の利用は便利な一方、スペースを占有するため、限られたオフィス空間を狭めてしまいます。

このような背景の下、間仕切りメーカーのコマニーは、自社開発のホワイトボード塗装技術により、書き心地と消去性を向上したパーティション「ホワイトボードパネル」に、指や指し棒による書き込みを実現したポータブルタイプの日立ソリューションズの電子黒板「StarBoard Link EZ」と、壁面に設置でき、超短距離からの投射でも影の影響がない日立コンシューマエレクトロニクスの超短投写プロジェクターを組み込んだ電子黒板パーティション「Wタッチパネル」を開発し、販売を開始します。

本製品は、オフィスの壁面に電子黒板を埋め込むため、オフィス空間を有効活用できます。さらに、電子黒板を設置する手間が不要となり、手軽に電子黒板を利用できるようになるため、会議資料のデジタル化、情報共有の促進を支援します。また、電子黒板として使わない時は、壁面をホワイトボードとして利用でき、同じ空間でデジタルとアナログを会議の内容に応じて使い分けすることが可能です。

今後、コマニーでは、本製品をオフィスのリニューアルや新設および建て替えを行う企業を主なターゲットに販売を推進します。



図1:「Wタッチパネル」

■ 「Wタッチパネル」の特長

1. 電子黒板をパーティションに埋め込み、オフィス空間を有効活用

電子黒板をパーティションに埋め込むため、電子黒板の設置場所を確保する必要がありません。

2. 「StarBoard Link EZ」により直感的な操作が可能

電子黒板機能は、日立ソリューションズの「StarBoard Link EZ」を活用しています。指で画面の拡大・縮小や手書きした文字を消去でき、手のひらによるページのスクロール「マジカルタッチ」ができるなど、タッチパネル感覚で直感的な操作が可能です。

3. 超短投影プロジェクター「CP-AW251NJ」により近距離から大画面表示を実現

プロジェクターは、日立コンシューマエレクトロニクス社の「CP-AW251NJ」を活用しています。ミラー反射による超短投影距離での投写を実現し、プレゼンターの影の影響を軽減するなど、利便性を向上します。

4. ホワイトボードとしても利用可能

パーティションはホワイトボードパネル塗装をしているため、電子黒板を使用しない時は、ホワイトボードとして利用することが可能です。

■ 価格

製品名	価格(税込)
Wタッチパネル	オープン価格

※電子黒板機能に必要なパソコンは含まれていません。

■ 販売開始時期:2012年12月3日

■ 製品紹介 URL :<http://www.comany.co.jp/products/wtp/index.html>

■ コマニーについて

コマニーは、エコロジカルなアイテム「パーティション(間仕切り)」で快適空間・機能空間を創造するメーカーです。パーティション専門メーカーとして、昨年創業50周年を迎えました。創業以来パーティションを通じてお客様の快適空間づくりのお役に立ちに努めており、全国に配した営業拠点において、お客様からのご注文を基に、品質至上を基本としたパーティション専用工場で生産し、専属施工業者が製品を納めることで、お客様にとって価値の高い製品・サービスを提供しています。1980年以降、パーティション業界1位(日本パーティション工業会調べ)の販売実績を維持しています。

■ 日立ソリューションズについて

日立ソリューションズは、お客様の業務ライフサイクル全般にわたり、豊富なソリューションを全体最適の視点で組み合わせ、ワンストップで提供する『ハイブリッドインテグレーション』を実現します。日本全国に拠点を構え、海外では中国や米国、欧州のグループ会社を核としてワールドワイドにお客様にとって価値の高い製品・サービスを提供しています。1997年より電子黒板「StarBoard」の販売を開始し、これまで国内・海外含めて世界71カ国以上、累計210,000台以上(2012年3月末時点)の導入実績があります。2011年には、大判図面のレビューや防災計画に向け、ポータブルで、テーブルに広げて使える指タッチセンサー「StarBoard Link DR」を発売しています。

■ 日立コンシューマエレクトロニクスについて

日立コンシューマエレクトロニクスは、ワールドワイドで高いシェアを持つプロジェクターや映像関連機器、企業の省エネ活動を強力にサポートする省エネ支援サービスなどの開発・製造・販売を行っています。

プロジェクター事業では、マーケティング、研究開発から製造までを一貫して行うことで製品の高付加価値化を徹底するとともに、パートナーとの強固な販売チャネルを基に、グローバル市場でのさらなる成長をめざしています。拡大・多様化する国内外の市場に、高輝度・高精細のハイエンドモデルをはじめ、小型軽量のモバイルモデル、近距離から大画面投写を実現する超短投写モデルなど多彩な製品を提供し、さまざまな投写ニーズに最新技術と豊富なラインアップで応えています。

<商品・サービスに関するお問い合わせ先>

コマニー株式会社

担当部署:営業推進部 営業推進課

担当者:得字

Tel:0761-21-1146 Fax:0761-21-1229 E-mail:j-tokuji@po.comany.co.jp

<報道機関からのお問い合わせ先>

コマニー株式会社

担当部署:営業推進部 営業推進課

担当者:得字

Tel:0761-21-1146 Fax:0761-21-1229 E-mail:j-tokuji@po.comany.co.jp

株式会社日立ソリューションズ

担当部署:ブランド・コミュニケーション本部 広報・宣伝部

担当者:楨田、関口

Tel:03-5479-5013 Fax:03-5780-6455 E-mail:koho@hitachi-solutions.com

日立コンシューマエレクトロニクス株式会社

担当部署:広報渉外部

担当者:岡本

Tel:03-3231-5744 (ダイヤルイン)

※ StarBoard は、株式会社日立ソリューションズの登録商標です。

※ その他、記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
